

# 敦賀市子育て支援施設 個別施設計画

令和3年3月

敦賀市福祉保健部児童家庭課

## 目次

1	策定の目的と位置付け .....	1
	（1）背景 .....	1
	（2）目的 .....	1
	（3）本計画の位置付け .....	2
2	計画期間と対象施設 .....	3
	（1）計画期間 .....	3
	（2）対象施設 .....	3
3	現状と課題 .....	6
	（1）機能 .....	6
	（2）建物 .....	6
	（3）利用状況 .....	6
4	基本的な考え方 .....	10
	（1）機能及び建物 .....	10
	（2）配置及び施設規模 .....	10
5	施設の状態 .....	11
6	対策内容と費用 .....	14
	（1）対策内容と実施時期 .....	14
	（2）概算費用 .....	17

- ・ 本計画は、特に断りがない場合、令和元（2019）年度末時点のデータに基づき作成しています。

## 1 策定の目的と位置付け

---

### (1) 背景

本市の子育て支援施設は、人口増加に合わせて昭和40年代後半から昭和50年代後半にかけて集中的に整備されてきました。

これらの施設は、建設から40年以上が経過し老朽化が進行していることから、今後は建替え又は大規模改修が必要となりますが、一方では、急速な人口減少及び少子化に伴い、子育て支援施設の利用需要は将来的に低下することが予測されています。

このような状況を踏まえ、本市の子育て支援施設については、敦賀市公共施設等総合管理計画に基づき、施設ごとに統廃合の可能性、建替え又は長寿命化等を検討し、中長期的な維持管理等に係るコストの縮減及び予算の平準化を図りながら、その機能を充実させることが求められています。

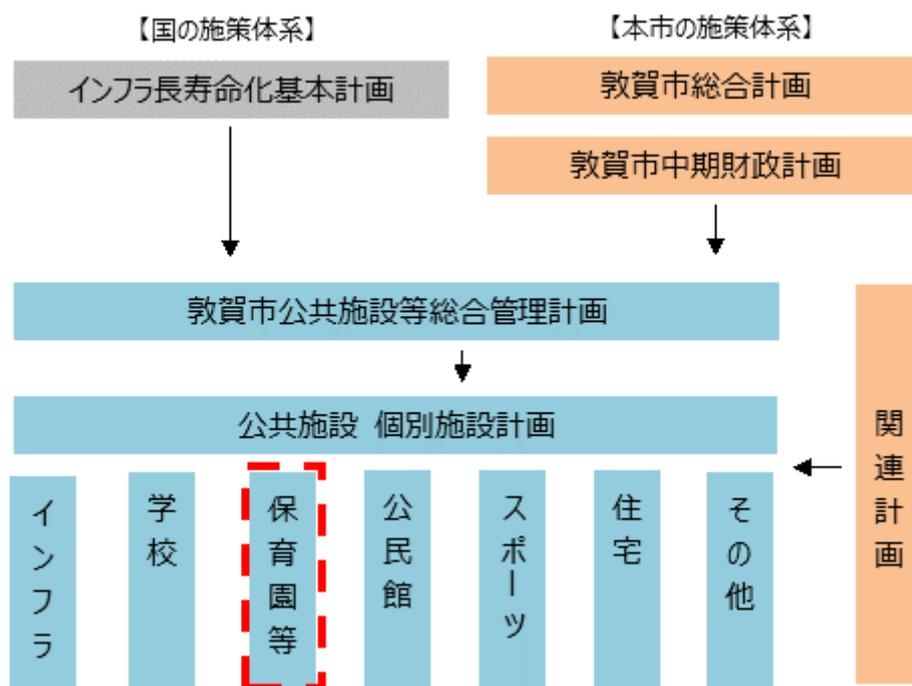
### (2) 目的

「敦賀市子育て支援施設の個別施設計画（以下「本計画」という。）」は、子育て支援施設の有する現状と課題を踏まえ、施設が有する機能及び建物についての基本的な考え方と、それに基づく具体的な対応方針を明らかにすることを目的としています。

### (3) 本計画の位置付け

本計画は、敦賀市公共施設等総合管理計画の下位計画となります。

図表1 本計画の位置付け



## 2 計画期間と対象施設

### (1) 計画期間

本計画の計画期間は、令和3（2021）年度から令和12（2030）年度までの10年間とします。

なお、本計画は、敦賀市公共施設等総合管理計画の改訂や社会環境等の変化等を踏まえ、適時見直しを行います。

### (2) 対象施設

本計画の対象施設は、公立保育園、児童クラブ、児童館・児童文化センター・子育て支援センター及び病児・病後児保育施設です。

図表2-1 対象施設概要（保育園）

施設名称	地区	運営形態	延床面積 (㎡)	代表建築 年度	経過年	耐用年数	残耐用 年数
気比保育園	北	直営	548	1981	38	47	9
つるが保育園	南	直営	446	1973	46	47	1
三島保育園	西	直営	841	1976	43	47	4
沓見保育園	松原	直営	339	1990	29	47	18
櫛川保育園	松原	直営	631	1975	44	47	3
東浦保育園	東浦	直営	294	1998	21	22	1
東郷保育園	東郷	直営	324	1996	23	22	0
中郷保育園	中郷	直営	841	1979	40	47	7
中郷西保育園	中郷	委託	903	2004	15	22	7
栗野保育園	栗野	直営	681	1974	45	47	2
櫛林保育園	栗野	直営	911	1978	41	47	6
黒河保育園	栗野	直営	588	2001	18	22	4

※ 東浦保育園、東郷保育園、黒河保育園、中郷西保育園は木造、その他施設は鉄筋コンクリート造のため、耐用年数が異なる。

図表 2 - 2 対象施設概要 (児童クラブ)

施設名称	地区	運営形態	延床面積 (㎡)	代表建築 年度	経過年	耐用年数	残耐用 年数
北児童クラブ (敦賀北小学校)	北	直営	144	1981	38	47	9
南児童クラブ (子育て総合支援センター)	南	直営	203	1982	37	47	10
第2南児童クラブ (敦賀南小学校)	南	直営	86	1970	49	47	0
西児童クラブ (敦賀西小学校)	西	直営	195	1969	50	47	0
沓見児童クラブ	松原	直営	93	2011	8	47	39
咸新児童クラブ (東郷保育園)	東郷	直営	33	1996	23	22	0
第2咸新児童クラブ (東郷公民館)	東郷	直営	61	2002	17	47	30
中郷児童クラブ (中郷保育園)	中郷	直営	168	1979	40	47	7
第2中郷児童クラブ (中郷体育館)	中郷	直営	92	1996	23	47	24
中央児童クラブ(中央小学校敷地内)	栗野	直営	454	2018	1	27	26
栗野児童クラブ (栗野保育園)	栗野	直営	171	2008	11	34	23
第2栗野児童クラブ (栗野小学校)	栗野	直営	63	1973	46	47	1
黒河児童クラブ (御名コミュニティーセンター)	栗野	直営	172	1998	21	47	26
第3栗野児童クラブ (萩野町公民館)	栗野	直営	44	1991	28	47	19
松原児童クラブ	松原	直営	298	2018	1	22	21
第2栗野南児童クラブ	栗野	直営	336	2018	1	34	33

※ 施設名称に ( ) が記載されている施設は、複合施設であり、上記延床面積は施設全体の延床面積から他機能分を控除した面積 (純粋な児童クラブ機能の面積)

※ 咸新児童クラブ、松原児童クラブ、黒河保育園は木造、中央児童クラブ、第2栗野南児童クラブは軽量鉄骨造、その他施設は鉄筋コンクリート造のため、耐用年数が異なる。

図表 2-3 対象施設概要（児童館、子育て支援センター、病児・病後児保育施設）

施設名称	地区	運営形態	延床面積 (㎡)	代表建築 年度	経過年	耐用年数	残耐用 年数
子育て総合支援センター	南	直営	674	1982	37	47	10
敦賀児童館	南	直営	271	2001	18	47	29
児童文化センター	松原	直営	2,597	1979	40	47	7
児童センター	松原	直営	413	1979	40	47	7
粟野子育て支援センター	粟野	直営	621	1981	38	47	9
松原児童館	松原	直営	0	2018	1	22	21
病児・病後児保育施設	西	直営	216	2018	1	27	26

※ 松原児童館は松原児童クラブと曜日、時間で区分し同じ施設を共用しているため、延床面積は0となっている。

※ 松原児童館は木造、病児・病後児保育施設は軽量鉄骨造、その他施設は鉄筋コンクリート造のため、耐用年数が異なる。

### 3 現状と課題

---

#### (1) 機能

子育て支援施設は、妊娠・出産・子育て期の親を支援し、また、乳幼児期から思春期までの子どもの発育・発達を切れ目なく支える保育・教育・医療などの機能を担っています。

共働き世帯の増加や核家族化の進行により社会環境が変化する中で、子育て支援に関するニーズは変化を続けており、さらに、今後は少子化・人口減少が進むことも予想される中、子育て関連施設については地域のニーズに合わせ、質と量の両面で機能を充実させる必要があります。

#### (2) 建物

保育園については、平成16年に中郷西保育園を整備して以来、施設の新築・建替えを実施しておらず、半数の施設が建設後40年以上を経過している状況にあります。また、近年は建設時に想定していなかった3歳未満児の利用ニーズが増加しており、施設面で受入体制を整備する必要があります。

児童クラブについては、ほとんどが保育園や小学校、公民館等の既存施設の一部を利用し設置していますが、平成27年に児童クラブの対象年齢が小学校6年生まで拡大されてから、利用者数が増加したため平成30年度には新たに3施設を建設・建替えしています。

その他の子育て支援施設については、平成30年度に建設した病児・病後児保育施設を除き、大規模改修を行った施設が多い状況となっています。

#### (3) 利用状況（稼働率）

保育園の利用状況は、定員に対しておおむね95～100%となっており、一部施設については、定員を超過しています。

児童クラブの利用状況は、年々増加しています。

その他の子育て支援施設の利用状況は、令和元年度から供用を開始した病児・病後児保育施設を除き減少傾向にあります。

図表 3 - 1 各保育園の利用実績

施設名称	地区	運営形態	定員	H27	H28	H29	H30	R1
気比保育園	北	直営	60	64	65	66	64	67
つるが保育園	南	直営	60	72	74	77	73	61
三島保育園	西	直営	120	105	98	101	112	105
沓見保育園	松原	直営	60	54	49	47	36	36
櫛川保育園	松原	直営	100	86	96	93	89	92
東浦保育園	東浦	直営	30	11	8	1	2	0
東郷保育園	東郷	直営	50	54	47	53	47	56
中郷保育園	中郷	直営	150	137	133	134	131	129
中郷西保育園	中郷	委託	90	105	108	94	97	94
栗野保育園	栗野	直営	100	100	102	124	114	121
櫛林保育園	栗野	直営	130	152	153	153	140	145
黒河保育園	栗野	直営	100	110	115	108	104	109

※ 各年度とも 3 月 1 日現在の利用者数

図表 3-2 各児童クラブの利用実績

施設名称	地区	運営形態	H27	H28	H29	H30	R1
北児童クラブ（敦賀北小学校）	北	直営	38	38	37	54	55
南児童クラブ（子育て総合支援センター）	南	直営	38	38	40	40	49
第2南児童クラブ（敦賀南小学校）	南	直営	20	21	24	23	21
西児童クラブ（敦賀西小学校）	西	直営	34	33	36	28	37
杓見児童クラブ	松原	直営	16	19	24	23	23
咸新児童クラブ（東郷保育園）	東郷	直営	26	24	18	19	19
第2咸新児童クラブ（東郷公民館）	東郷	直営	13	27	32	34	26
中郷児童クラブ（中郷保育園）	中郷	直営	62	70	69	79	86
第2中郷児童クラブ（中郷体育館）	中郷	直営	31	43	40	43	32
中央児童クラブ(中央小学校敷地内)	粟野	直営	107	124	148	127	145
粟野児童クラブ（粟野保育園）	粟野	直営	64	80	82	79	68
第2粟野児童クラブ（粟野小学校）	粟野	直営	26	36	41	36	40
黒河児童クラブ（御名コミュニティーセンター）	粟野	直営	46	40	43	44	46
第3粟野児童クラブ（萩野町公民館）	粟野	直営				24	22
松原児童クラブ	松原	直営	82	73	81	88	97
第2粟野南児童クラブ	粟野	直営	38	38	40	44	66

※ 各年度とも4月1日現在の登録者数

図表 3 - 3 その他子育て支援施設の利用実績

施設名称	地区	運営形態	H27	H28	H29	H30	R1
子育て総合支援センター	南	直営	14,448	17,834	18,914	18,685	14,913
敦賀児童館	南	直営	3,403	3,368	4,162	5,719	5,442
児童文化センター	松原	直営	158,615	128,390	115,507	120,215	100,582
児童センター	松原	直営	48,619	48,011	19,300	18,283	16,266
粟野子育て支援センター	粟野	直営	19,681	19,074	19,729	17,878	15,433
松原児童館	松原	直営	4,401	3,735	3,153	4,343	2,200
病児・病後児保育施設	西	直営					477

※ 各年度とも年度末までの利用者数

## 4 基本的な考え方

---

### (1) 機能及び建物

公立保育園は、保護者の就労などの事情により、保育を必要とする乳幼児が利用する施設であることに加え、私立保育所等での対応が難しい医療的ケア児など、配慮が必要な児童に保育を提供する機能も求められています。

児童クラブは、小学校に就学している児童であって、その保護者が労働等により昼間家庭にいない子どもに、授業の終了後に児童厚生施設等の施設を利用して適切な遊び及び生活の場を与える施設です。

その他子育て支援施設は、子どもが健やかに育つために、切れ目のない支援や連携体制を作り、安心した妊娠、出産、子育てにつながる支援を行う機能を担っています。

各施設とも、市民生活に必要な不可欠な機能を有していることから、敦賀市公共施設等総合管理計画の取組方針を踏まえ、建物の躯体に問題がなく、補修等を行えば建替え時期を延ばすことが可能な場合は、長寿命化による施設の維持を検討します。ただし、保育園については、近年の3歳未満児の保育ニーズの高まりに施設が対応できない状況となっているため、建替え等による整備を検討しますが、その際には少子化による施設利用人口の減少を踏まえ、統廃合も併せて検討します。

修繕や更新は、機能の維持を図れるよう老朽化の度合いなどの点から優先度を判断し、施設の運営に影響が生じる前に実施するとともに、時代とともに各施設に要求される機能も見据えながら改修に努め、施設水準の向上を図ります。

### (2) 配置及び施設規模

公立保育園の配置については、私立保育園、私立認定こども園等の教育・保育施設の配置を考慮した上で、本市全体でバランスが取れた配置を目指します。

児童クラブの配置については現状を維持しますが、建替え等が必要な場合も利用者が小学生であることを鑑み、可能な限り小学校に併設又は近隣に設置することを目指します。

その他子育て支援施設の配置については、現状を維持します。

公立保育園の施設規模については、待機児童数ゼロを維持しつつ、保育ニーズの変化に対応でき、かつ、利用人口の減少を見据えた規模とします。

児童クラブの施設規模については、小学校6年生まで利用できるようになった制度変更以降、利用者が毎年増加している状況にありますが、将来の子どもの減少を見据えた施設規模を目指します。

その他子育て支援施設の施設規模については、現状を維持します。

## 5 施設の状態

公民館では、建築基準法第12条による特殊建築物調査、同法等による法令点検、「敦賀市公共施設簡易点検マニュアル」に基づく年1回の目視点検を行っており、その結果は以下のとおりです。

図表4-1 特殊建築物調査、法令点検及び簡易目視点検結果（保育園）

施設名称	建築物	設備その他
気比保育園	外壁老朽化により対策が必要	空調老朽化により対策が必要 昇降機老朽化により対策が必要 大型遊具の修繕が必要
つるが保育園	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要 昇降機老朽化により対策が必要
三島保育園	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要 昇降機老朽化により対策が必要
沓見保育園	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要
櫛川保育園	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要 昇降機老朽化により対策が必要
東浦保育園	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要
東郷保育園	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要
中郷保育園	外壁老朽化により対策が必要	空調老朽化により対策が必要 昇降機老朽化により対策が必要
中郷西保育園	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要
栗野保育園	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要 昇降機老朽化により対策が必要
櫛林保育園	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要 昇降機老朽化により対策が必要
黒河保育園	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要 大型遊具の修繕が必要

図表 4 - 2 特殊建築物調査、法令点検及び簡易目視点検結果（児童クラブ）

施設名称	建築物	設備その他
北児童クラブ（敦賀北小学校）	今後状況により対策が必要	今後状況により対策が必要
南児童クラブ（子育て総合支援センター）	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要
第2南児童クラブ（敦賀南小学校）	今後状況により対策が必要	今後状況により対策が必要
西児童クラブ（敦賀西小学校）	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要
杳見児童クラブ	今後状況により対策が必要	今後状況により対策が必要
咸新児童クラブ（東郷保育園）		
第2咸新児童クラブ（東郷公民館）		
中郷児童クラブ（中郷保育園）	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要
第2中郷児童クラブ（中郷体育館）	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要
中央児童クラブ(中央小学校敷地内)	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要
栗野児童クラブ（栗野保育園）	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要
第2栗野児童クラブ（栗野小学校）	今後状況により対策が必要	今後状況により対策が必要
黒河児童クラブ（御名コミュニティセンター）	今後状況により対策が必要	今後状況により対策が必要
第3栗野児童クラブ（萩野町公民館）	今後状況により対策が必要	今後状況により対策が必要
松原児童クラブ	今後状況により対策が必要	今後状況により対策が必要
第2栗野南児童クラブ	今後状況により対策が必要	今後状況により対策が必要

図表 4 - 3 特殊建築物調査、法令点検及び簡易目視点検結果（その他子育て支援施設）

施設名称	建築物	設備その他
子育て総合支援センター	屋上防水老朽化により対策が必要（H16年改修。一部雨漏り有） H30年度特殊建築物外壁赤外線調査実施、要経過観察。今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要 H16年氷蓄熱式 2 台、H15年本町保育園設置 1 台。
敦賀児童館	今後状況により対策が必要	空調老朽化により対策が必要
児童文化センター	今後状況により対策が必要	給排水設備が劣化 蛍光灯照明設備更新が必要 H25年度に大規模改修をおこなったが、給排水管、空調ダクト等、改修を実施していない箇所があり、設備配管の劣化に随時の改修対応が必要。 冷温水発生機等の空調設備改修周期は概ね15年である。将来エアコンへの更新も検討必要。 消防設備のバッテリー交換が必要。 玄関前タイルの割れ等の劣化に改修対応が必要
児童センター	今後状況により対策が必要	蛍光灯照明設備更新が必要 冷暖房設備（1, 2階の和室、図書室）のエアコン、室外機更新 遊戯室の床板の割れ等の劣化に改修対応が必要
栗野子育て支援センター	H24年に大規模改修済み 今後状況により対策が必要	H24年に大規模改修済み 今後状況により対策が必要
松原児童館	今後状況により対策が必要	今後状況により対策が必要
病児・病後児保育施設	今後状況により対策が必要	今後状況により対策が必要

## 6 対策内容と費用

### (1) 対策内容と実施時期

基本的な考え方や施設の状態を踏まえた、本計画期間（10年間）における具体的な対策内容と実施時期は次のとおりです。

図表5-1 対策内容と実施時期（保育園）

施設名称	方向性・機能	方向性・建物	2021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030										検討段階
			2021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030										
気比保育園	存続	現状維持	現状維持 状況により改修										決定
つるが保育園	存続	集約化	現状維持 状況により改修 → 三島保育園との統廃合を検討 → 新施設へ										検討中
三島保育園	存続	集約化	現状維持 状況により改修 → つるが保育園との統廃合を検討 → 新施設へ										検討中
沓見保育園	存続	現状維持	現状維持 状況により改修										決定
櫛川保育園	存続	建替等	近隣教育・保育施設との統廃合を検討 → 新施設へ										検討中
東浦保育園	存続	現状維持	再検討										検討中
東郷保育園	存続	現状維持	現状維持 状況により改修										決定
中郷保育園	存続	建替等	現状維持 状況により改修 → 中郷西保育園との統廃合を検討										検討中
中郷西保育園	存続	建替等	現状維持 状況により改修 → 中郷保育園との統廃合を検討										検討中
粟野保育園	存続	集約化	榊林保育園との統廃合を検討 → 新施設へ										検討中
榊林保育園	存続	集約化	粟野保育園との統廃合を検討 → 新施設へ										検討中
黒河保育園	存続	現状維持	現状維持 状況により改修										決定

図表5-2 対策内容と実施時期（児童クラブ）

施設名称	方向性_機能	方向性_建物	2021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030										検討段階
			[Timeline visualization showing implementation status from 2021 to 2030]										
北児童クラブ（敦賀北小学校）	存続	集約化	現状維持 → 角鹿小中学校併設児童クラブへ移転										決定
南児童クラブ（子育て総合支援センター）	存続	現状維持	現状維持（主の施設の方向性に合わせ検討）										決定
第2南児童クラブ（敦賀南小学校）	存続	現状維持	現状維持（主の施設の方向性に合わせ検討）										決定
西児童クラブ（敦賀西小学校）	存続	現状維持	現状維持（主の施設の方向性に合わせ検討）										決定
沓見児童クラブ	存続	現状維持	現状維持										決定
咸新児童クラブ（東郷保育園）	存続	集約化	現状維持 → 角鹿小中学校併設児童クラブへ移転										決定
第2咸新児童クラブ（東郷公民館）	存続	集約化	現状維持 → 角鹿小中学校併設児童クラブへ移転										決定
中郷児童クラブ（中郷保育園）	存続	現状維持	現状維持（主の施設の方向性に合わせ検討）										検討中
第2中郷児童クラブ（中郷体育館）	存続	現状維持	現状維持（主の施設の方向性に合わせ検討）										決定
中央児童クラブ(中央小学校敷地内)	存続	現状維持	現状維持										決定
粟野児童クラブ（粟野保育園）	存続	現状維持	現状維持（主の施設の方向性に合わせ検討）										検討中
第2粟野児童クラブ（粟野小学校）	存続	現状維持	現状維持（主の施設の方向性に合わせ検討）										決定
黒河児童クラブ（御名コミュニティセンター）	存続	現状維持	現状維持（主の施設の方向性に合わせ検討）										決定
第3粟野児童クラブ（萩野町公民館）	存続	現状維持	現状維持（主の施設の方向性に合わせ検討）										決定
松原児童クラブ	存続	現状維持	現状維持										決定
第2粟野南児童クラブ	存続	現状維持	現状維持										決定

※ 咸新児童クラブ及び第2咸新児童クラブについては、令和3年度から北児童クラブに移転統合され、新児童クラブ完成後に再度移転する。

図表 5-3 対策内容と実施時期（その他子育て支援施設）

施設名称	方向性_機能	方向性_建物											検討段階
			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
子育て総合支援センター	存続	現状維持	現状維持 状況により改修										決定
敦賀児童館	存続	現状維持	現状維持（主の施設の方向性に合わせ検討）										検討中
児童文化センター	存続	現状維持	現状維持 状況により改修										決定
児童センター	存続	現状維持	現状維持 状況により改修										決定
粟野子育て支援センター	存続	現状維持	現状維持 状況により改修										決定
松原児童館	存続	現状維持	現状維持										決定
病児・病後児保育施設	存続	現状維持	現状維持										決定
子ども発達支援センター	存続	現状維持	現状維持 状況により改修										決定

保育園の機能は存続しますが、建物は各施設ともに老朽化が進んでいるため、建替え、統廃合を検討・実施します。

児童クラブの機能は存続、建物は、現状維持を基本とし、角鹿児童クラブに関連する施設は統廃合、保育園等と併設する施設はその施設の方向に合わせて整備等を検討します。

その他子育て支援施設の機能は存続、建物は現状維持とします。

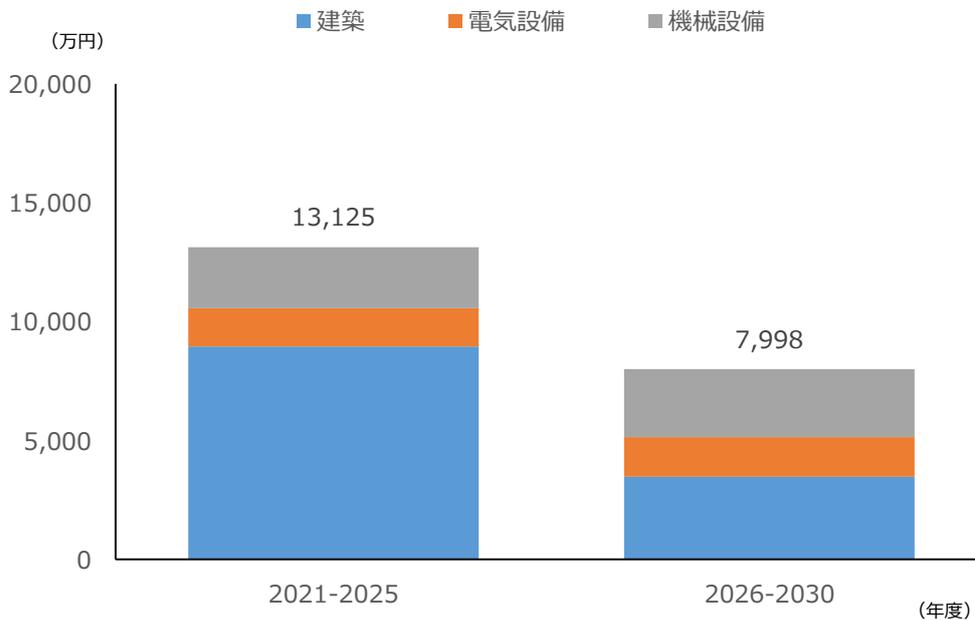
なお、図表 4 で挙げた修繕が必要な箇所については、建替え、集約化のほか現状維持とした施設についても、適切に修繕を実施し耐用年数以上の利用となるよう長寿命化を実施します。

## (2) 概算費用

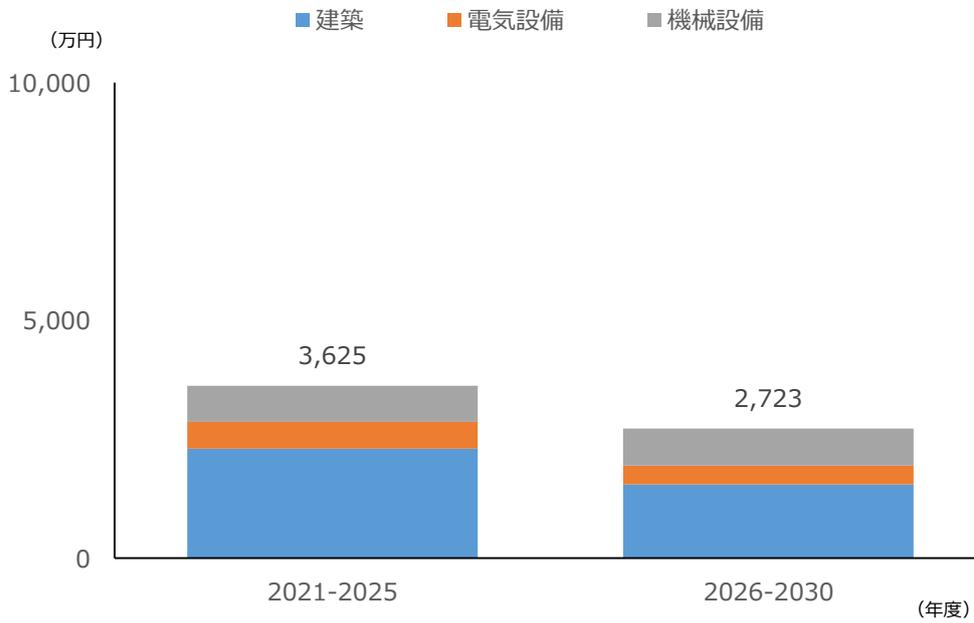
本計画期間における対策内容に要する概算費用は、保育園は建築（建物）、電気設備、機械設備で合計2億1,123万円を見込んでいます。児童クラブは、合計6,348万円を見込んでいます。その他子育て支援施設は、合計2億3,594万円を見込んでいます。

ただし、この費用は機械的な試算であり、今後の施設の状態等により変動します。

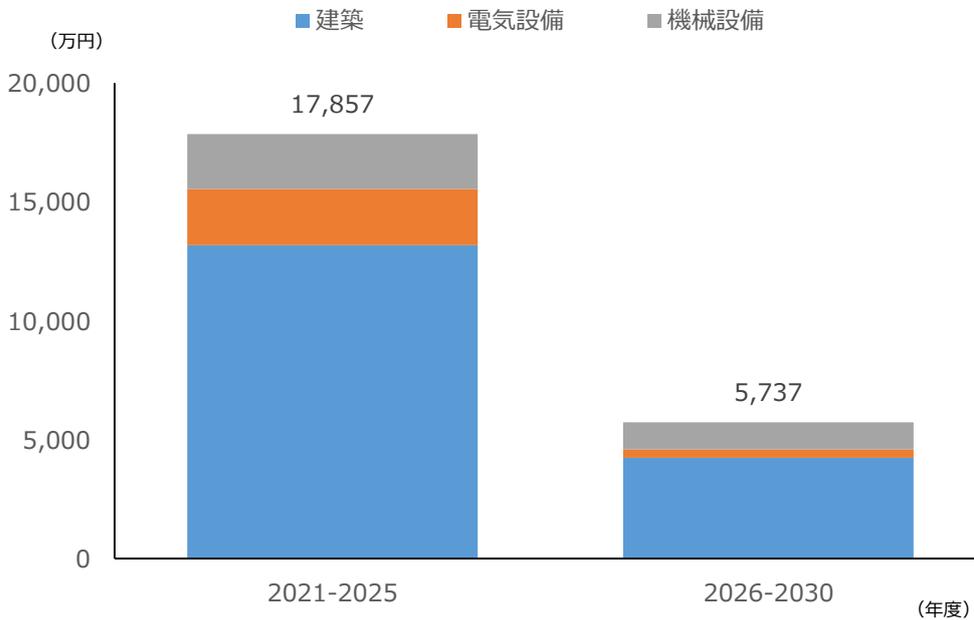
図表6-1 概算費用（保育園）



図表 6-2 概算費用（児童クラブ）



図表 6-3 概算費用（その他子育て支援施設）



※ 国土交通省官庁営繕部監修「建築物のライフサイクルコスト」の㎡単価に基づく試算。建築からの経過年により必要とされる額を算出した機械的な試算であり、「6（1）対策内容と実施時期」の内容とは連動していない。

※ 各保育園の建替え及び角鹿児童クラブ（仮称）の建設に要する費用も含んでいない。

※ 松原児童館に関する費用は、児童クラブ分に含む。